



市民一丸となって子育てに取り組む 「きくち子育て応援隊」の創設

チーム



～菊池一族(市民)みんなで子育て～

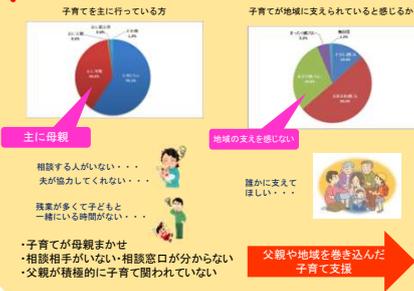
核家族化が進む中、子育ての孤立化や、児童虐待、経済的理由による教育格差、朝食を欠食している児童、子育てが母親や学校まかせになっている社会構造など、子育て世代にとって、菊池市が子育てしやすい環境にあるとは言えない現状にある。

地域の宝である子どもたちを、地域で育てていくため、市民一丸となって子育てに関わり、子育て世代を応援する必要があると考える。

そこで、市内のあらゆる各団体が参画し、地域住民を巻き込みながら、子育て世代に対する支援を行う、子育て応援ネットワークの創設を提案したい。



課題① 子育ての孤立化



課題② 経済的理由による教育格差



課題③ 子どもの健康

子育てについての気かりや悩み

項目	割合
子どもの健康	57.4
子どもの学習支援	42.8
子どもの将来	40.1
子どもの生活	33.3
子どもの学校生活	27.9
子どもの健康	19.1
子どもの将来	12.0
子どもの学校生活	12.0
子どもの健康	11.3
子どもの将来	10.8
子どもの学校生活	10.8
子どもの健康	8.1

子育て世代の気かりや悩み
「子どもの健康」が **第1位**

子育て世代が最も重要視している
他にも子どもの食事や栄養など

菊池の豊かな自然で育まれた
地元食材を活かした支援

課題の解決に向けて

菊池一族 = 市民

菊池が誇る菊池一族をモチーフに市民全てを一族とぞらえ、一族みんなで子育て支援を行う



三本の矢を放て!!



作戦その一 菊池一族子育て 応援隊の創設



作戦その二 お助けプラン



作戦その三 日本一おいしい給食プロジェクト



NEXT

菊池市が目指す未来の子育て

- 誰もが気軽に子育ての悩みを共有できる地域社会
- 菊池の豊富な資源を生かした食育を通じた食育の充実
- 高齢者を含めた子育てに関わる人材を地域から発掘する(地域住民の生きがいづくり)
- 市民一丸はもちろん応援隊のメンバーも男性が多く関わり、年齢や性別に関係なく子育てを行う社会

